

特定検診+がん検診を 受診しよう



当院では、今年度はじめより皆様に特定検診+がん検診への受診を呼びかけていますので、大半の方はすでに受診して下さっていると思いますが、まだまだ受診されていない方もおられる様ですので、ここでもう一度呼びかけてみようと思います。

高血圧症、糖尿病など受診されている方は、病気に関係の深い事に対する検査は行っていませんが、がんに関する検査はほとんどされていません。この機会にいろいろな検査を受けて全身的なチェックをしましょう。

特に南足柄市はこれまで特定検診の受診率が低く、神奈川県の市町村の中でワースト5でした。このこともあり今年度は特定検診とはつらつ検診の検診料が自己負担0円となりました。

今年度の特定検診・はつらつ検診は三月いっぱいまでできますので受診券を持って当院に予約して下さい。

受診券がないとつけられませんので紛失されてしまった方は、

保健医療福祉センターに受診券を再発行してもらって下さい。電話での再発行が可能ですのでまずは、保健医療福祉センターに問い合わせして下さい。電話番号(74)2517です。

特定検診・はつらつ検診は無料ですがその他の方は有料となっております。ご承知下さい。

奥津医院での検診



	H22年度 (4月~12月まで)
特定検診	112件
はつらつ検診	91件
社保特定検診	21件
胃がん検診	63件
大腸がん検診	150件
肺がん検診	202件

	H21年度 (4月~3月まで)
特定検診	94件
はつらつ検診	54件
社保特定検診	23件
胃がん検診	51件
大腸がん検診	141件
肺がん検診	170件



胃内視鏡検査は最近、鼻からの内視鏡の希望者が多くなっています。鼻からの検査の方が少し楽なようです。

子宮頸がん予防ワクチン 接種実施開始

平成23年1月4日から南足柄市では、中高校生を対象とした子宮頸がん予防ワクチン接種の助成が開始になりました。

対象者は南足柄市内に住み登録又は、外国人登録のある方で中学1年生、中学3年生、高校1年生に相当する女性です。なお、高校1年生は、3月末までに1回目を接種しないと4月以降は対象になりませんので自費になります。

高校1年生に関しては、早めの接種を心がけて下さい。

子宮頸がんは、子宮頸部(子宮の入り口)にできるがんで20~30代で急増し、日本では年間約15,000人の女性が発症していると報告されています。子宮頸がんは、初期の段階では、自覚症状がほとんどないため、しばしば発見が遅れてしまいます。

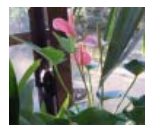
がんが進行すると不正出血や性交時の出血などがみられます。子宮頸がんは、発がん性HPVというウイルスの感染が原因で引き起こされる病気です。発がん性HPVは、特別な人だけが感染するのではなく多く

の女性が一生のうち一度は感染するごくありふれたウイルスです。

発がん性HPVに感染する可能性が低い10代前半に子宮頸がん予防ワクチンを接種することで子宮頸がんの発症をより効果的に予防できます。

ワクチン接種した後も全ての発がん性HPVによる病変を防げるわけではないので早期発見するために子宮頸がん検診の受診は必要です。ぜひこの機会に対象者は予防接種を受けてもらいたいものです。

フランスから ジョーダン君が来ました



フランス北部のテュオンビルという町から、ジョーダン君がやって来て現在小田原高校の3年生に留学しています。足柄ロータリークラブでお世話をしています。この一カ月間奥津家でお預かりすることになったので和田河原駅から小田原へ通います。

フランス語はもちろん英語も日本語も上手です。分かったときは、「おはよう」「こんにちは」でも声をかけてあげて下さい。

みなさんの質問や投稿をお待ちしております。

受け付けからのお願い
月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。
診察券は毎回お持ち下さい。

☆編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。

Eメールを送って下さい。
norikazu@okutu.jp



1月・2月の休診日

休診 日曜・祭日
午後休診 水曜・土曜

